

第1回 意見交換会 要旨

開催日時	9月 27日(木) 19時 ~ 21時		
市町村名	白馬村	グループ名	7班
要 旨			
当初は反対。用地が確保出来ない。去年11月に白馬町の交差点や、小谷の雨中を夜通ったときに、大型車の通行が多く、付近の住民は騒音で迷惑していると感じ、どうしても道路が必要と思うようになった。			
この意見交換会によって検討した結果がどのように反映されるのか。 災害に対応した道路が必要。白馬村の産業を発展させるためにも必要である。 小谷は道が狭くトンネルが多いため、災害が起きたらどうするのか。白馬村にも深刻な問題である。 現在の3本の道路の他に、もう1本道路がほしい。			
危機管理上のことだが、大型車の騒音や排気ガスが多いうえに、地震などの災害があった場合に現在の幹線1本では対応出来ないことから道路が必要だと思う。			
必要な面としては生活上必要な道路と高速の広域道路を分離しなければならない。 また、医療面では松本の信大病院などに早く行くことができ、災害に強い道路が必要になる。 白馬の場合はルートを検討すれば、景観を壊さずに出来るのではないかと、スムーズな交通により自然への影響はかえって少なくなるのではないかと、財源については国や県の補助により十分確保出来ると思う。			
高規格道路(4車線)は必要無いと思う。			
夏の夜は騒音で窓を開けて眠れない。災害があったときに陸の孤島になってしまう。小谷でアンケートをとったら6割ぐらい賛成している。			
将来のことを考えると、30分以内にインターチェンジに行くことが出来ないことは大変さびしいことです。是非、道路がほしい			
松川村などでは住民は道路が十分あるので反対意見が多いが、冬の渋滞で大町から小谷まで車がつながってしまふ。白馬に来なくても付近のスキー場に日帰りで行くことができ、白馬から観光客が遠ざかっている。道路が良くなればもっと観光客が多くなり、災害のことを考えると道路が必要だと思う。			
メリット、デメリットもあると思うが、現在の景観を壊さず自然を残して昔のままの農村風景を守って道路を作ることができるのか。もっと検討した方が良くと思う。			
賛成、反対だけでなくメリット、デメリットについて意見を出してもらいたい。高規格道路について具体的に説明してもらいたい。			